

## 2 全59市町村へのICTアドバイザー派遣等にて市町村のDXを底上げ【福島県】



➤ アンケート調査等を踏まえて、市町村の課題やニーズを把握した上で、ICTの専門家の派遣やDX推進研修等を通じ、県全体の底上げを図る

### 事業の概要

- アンケート調査を通じ、市町村におけるDX推進に係る課題やニーズを把握し、県・市町村・民間企業（ベンダー等）で組織する「ふくしまICT利活用推進協議会」と連携しながら必要な市町村支援を実施。

事業	課題	支援内容	効果
<b>ICTアドバイザー市町村派遣事業</b> ※ふくしまICT利活用推進協議会を活用 ※R4～6年度で全59市町村へ支援を展開（派遣費用は県負担）	・市町村にDXで解決すべき課題が山積 例) DX計画策定、オンライン化、システム標準化… ・7～8割の市町村が人材、知見の不足を感じているほか、財政面も課題 	市町村へICTの専門家を派遣し、DXに関する課題解決に向けた支援を行う。 <支援メニュー例> ①自治体DX推進計画策定支援 ・市町村のDX推進計画の策定を支援 ②マイナポータル導入支援 ・オンライン手続導入に向けたマイナポータルへの手続の登録を支援 ③情報システム標準化支援 ・標準準拠システムへの移行を支援	・DX推進により効率的な行政運営、住民サービスの向上 ・行政手続のオンライン利用率の向上 ※事後アンケートで95%以上の満足度
<b>市町村DX推進トップセミナー事業</b>	・DXの必要性は理解しているが、何をすればよいのかわからない市町村が多い ・約9割の市町村が県に「研修会の開催」を求めた	・DX推進研修・勉強会により、市町村のDX推進に向けた意識を底上げ 例) DX推進の基礎的な知識、トップマネジメント、トップダウンによる機運醸成 ※議員も首長向け研修に参加	・市町村の自主的なDXの取組を促進

## 2 全59市町村へのICTアドバイザー派遣等にて市町村のDXを底上げ【福島県】



(総務省)

### 取組の経緯・きっかけを教えてください。

令和3年9月に策定した「**福島県デジタル変革（DX）推進基本方針**」に基づき、県庁のDX推進だけでなく、市町村への支援にも力を入れることとし、「**市町村におけるデジタル人材の確保・育成**」等に取り組むこととしました。



### 取組にコストはかかりましたか。

<ICTアドバイザー市町村派遣事業>

・派遣企業に対する委託料 約3.0千万円

<市町村DX推進トップセミナー>

・開催経費（謝金、会場費等） 約0.1千万円



### 工夫している点を教えてください。

ICTアドバイザー市町村派遣事業について、**市町村を対象に実施したDXに関するアンケートの集計結果**（支援のニーズ）を**協議会会員企業に共有し、支援メニューの改善、充実に努めています。**



### 今後の展望を教えてください。

「ICTアドバイザー市町村派遣事業」と「市町村DX推進トップセミナー」については、**引き続き実施予定**です。

また、**令和5年度から**、当県職員の人材育成の取組として、**新任職員、一般職員、管理職等の職層別に、DXに関する研修を実施する予定**です。現時点で以下のようなカリキュラムを予定しています。

対象者	主な内容
新任職員向け	・「DXの基礎」（60分間）※講師は、デジタル変革課職員 ・DXの意義や県・市町村の取組内容など、DXの基礎的な知識を学ぶ
管理職向け	・2回（基礎1回、応用1回） ・ペーパーレスの取組等を含めたDXの推進に関する内容 ・講師は、外部DX有識者。

☆担当：福島県 デジタル変革課 デジタル変革担当☆



(福島県)



【参考情報】 福島県人口：184.1万人

関連URL：福島県情報化推進計画 (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045a/jouhoukasuisihinkeikaku.html>)